

情報セキュリティ基本方針

基本理念

株式会社 RevComm（以下「当社」といいます）ならびに当社の子会社および関連会社（以下、当社とあわせて「当社グループ」といいます）は“コミュニケーションを再発明し人が人を想う社会を創る”を理念とし、事業を行っています。

当社グループの事業の中で取り扱う、お客様の情報をはじめとする情報資産は、当社グループの経営基盤として極めて重要なものです。漏洩、毀損、滅失等のリスクから、情報資産を保護することの重要性を認識した役員や従業員を含めた、情報資産を扱う者が本方針を遵守し、情報資産の機密性、完全性、可用性といった情報セキュリティを維持するための活動を実践します。

基本方針

1. 法令等の遵守

情報セキュリティに関連する法令、規制その他の規範、および、お客様との契約事項を遵守します。

2. 社内管理体制の構築

情報資産を保護するために、当社グループ内において情報セキュリティにかかるポリシーや規程やマニュアル等の運用ルールを策定し、これに従って業務を行うとともに、担当役員を中心とした情報セキュリティ体制を確立するとともに、情報セキュリティに関する権限および責任を明確にいたします。

また、すべての役員および従業者が、情報セキュリティの重要性を認識し、情報資産の適切な取り扱いを確実にするために、定期的に教育、訓練および啓発を行います。

情報セキュリティにかかるポリシーやマニュアル等運用ルールの遵守状況および情報資産の取扱いについて、定期的に点検および監査を行い、発見された不備や改善項目については、速やかに是正処置を講じます。

基本理念を実現するための目標を定めた情報セキュリティマネジメントシステムを確立し、これを実行するとともに、継続的に見直し、改善を行います。

3. 情報の分類と対策

情報資産に対して存在する漏洩、毀損、滅失等のリスクを分析、評価するための基準を明確にし、体系的なリスクアセスメント方法を確立するとともに、定期的にリスクアセスメントを実施いたします。また、その結果に基づき、必要かつ適切なセキュリティ対策を実施いたします。

4. 違反および事故等への緊急事態の対応

被害を最小限に留めるための対応手順を確立し、有事の際には、速やかに対応するとともに、適切な是正処置を講じます。また、特に、業務中断に関わるようなインシデントについては、その管理の枠組みを確立し、定期的に見直しを行うことにより、当社グループの事業継続を確実にいたします。

株式会社 RevComm
代表取締役 會田 武史

2019 年 2 月 1 日制定

2020 年 5 月 1 日改定

2024 年 5 月 1 日改定